

(参考様式5) 指定管理者年度評価シート

指定管理者年度評価シート（令和7年度）

1 施設の概要

施設名称	由利本荘市西滝沢水辺プラザ
所在地	由利本荘市川西字高野152-4
設置年月日	平成23年3月
施設の設置目的・概要	市民が自然に親しめる健全なレクリエーションの場を確保し、健康及び福祉の増進を図るため。
建物・設備の概要	※別紙1のとおり

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	NPO 法人西滝沢子ども水辺協議会	所管課	地域づくり推進課
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日		
指定管理業務の内容	施設管理		
指定管理料	8,797,000 円（うち税額 817,000 円含む）		

3 評価

(1) 要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の 平等使用の確保	不適切利用を行った件数	0	0	A
サービスの向上	施設管理に関するクレームの件数	0	0	A
管理経費の向上	定められた指定管理委託料内での業務遂行	予算額	予算内	A
適正な管理運営	地域に根差した施設として周辺地域住民によるボランティア回数	年4回以上	7回	S

(2) 管理運営に対する評価

項目	自己評価	設置者評価
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか	A
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか	A
施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等)がとられているか	A
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか	A
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか	A
	利用者の立場に立った対応をしているか	A

項目		自己評価	設置者評価
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか	A	A
	職員研修は計画どおりに実施されているか	A	A
	緊急時対策や防災対策は適切か	A	A
施設・設備の 維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か	A	A
経営状況の 適正化	効率的な管理運営がなされているか	A	A
	適切な利用料金設定がなされているか	A	A
個人情報 適正管理	個人情報は適切に管理されているか	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

AA

(4) 特記事項

（指定管理者より） ・川西地区の集落代表「理事」との関わりを密にし、「水辺」から地域の賑わいの創出を活動の基本姿勢とし、地域住民が一致結束しながら組織的活動を重ねる。 ・誰でもが、楽しく参加できる行事等の拠点施設であることを認識し、事業を展開する。
--

※評価基準

（１）要求水準に対する評価

S	達成率 130%以上
A	達成率 90%以上 130%未満
B	達成率 60%以上 90%未満
C	達成率 60%未満

（２）管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多数ある

（３）年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである
A A	評価項目全てがA以上である
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている
B	評価項目にB以上が半数以上含まれている
C	評価項目にCが含まれている

（参考様式 5）指定管理者年度評価シート

指定管理者年度評価シート（令和 7 年度）

1 施設の概要

施設名称	ふれあい館「鮎川」
所在地	秋田県由利本荘市東鮎川字下山崎 8
設置年月日	平成 10 年 3 月
施設の設置目的・概要	高齢者の経験及び技術を活かし、その生きがいを高めるとともに、世代間交流を通してやすらぎの生まれるふれあいの場を提供するために設置する。
建物・設備の概要	鉄筋構造 1 階建て 建築面積 1,121.97 m ² 建築物延面積 999.68 m ²

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	社会福祉法人 由利本荘市社会福祉協議会	所管課	長寿生きがい課
指定期間	令和 4 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日		
指定管理業務の内容	施設管理		
指定管理料	1, 990, 185 円		

3 評価

(1) 要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の 平等使用の確保	不適切利用を行った件数	ゼロ	0	A
サービスの向上	施設管理に関するクレームの件数	ゼロ	0	A
管理経費の向上	定められた指定管理委託料内での業務遂行	1,990,185 円	1,990,185 円	A
適正な管理運営	定期的な清掃とごみの回収	週 1 回以上	週 1 回以上	A

(2) 管理運営に対する評価

項目	自己評価	設置者評価
設置目的・役割	A	A
平等使用	A	A
施設効用の発揮	A	A
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか	A
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか	A

	利用者の立場に立った対応をしているか	A	A
--	--------------------	---	---

項目		自己評価	設置者評価
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか	A	A
	職員研修は計画どおりに実施されているか	A	A
	緊急時対策や防災対策は適切か	A	A
施設・設備の 維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か	A	A
経営状況の 適正化	効率的な管理運営がなされているか	A	A
	適切な利用料金設定がなされているか	A	A
個人情報 適正管理	個人情報は適切に管理されているか	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

AA

(4) 特記事項

--

※評価基準

(1) 要求水準に対する評価

S	達成率 130%以上
A	達成率 90%以上 130%未満
B	達成率 60%以上 90%未満
C	達成率 60%未満

(2) 管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多数ある

(3) 年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである
A A	評価項目全てがA以上である
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている
B	評価項目にB以上が半数以上含まれている
C	評価項目にCが含まれている

（参考様式 5）指定管理者年度評価シート

指定管理者年度評価シート（令和 7 年度）

1 施設の概要

施設名称	由利本荘市ゆり高原ふれあい農場
所在地	由利本荘市黒沢字東由利原 4 番地 1
設置年月日	ふれあい農場施設一覧のとおり
施設の設置目的・概要	地域ブランド「秋田由利牛」の基幹農場。預託放牧場や乾牧草等粗飼料生産基地。良質な完熟堆肥の供給基地。
建物・設備の概要	最も古い建物で昭和 39 年建設。建物・設備の老朽化が著しい。

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	(株) ゆりファーム	所管課	由利産業建設課
指定期間	令和 4 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 3 1 日		
指定管理業務の内容	・施設の運営に関すること ・施設等の維持管理に関すること ・草地管理に関すること ・預託牛に関すること ・肥育牛の飼育に関すること ・その他市長が必要と認める業務		
指定管理料	9, 3 7 6, 0 0 0 円		

3 評価

(1) 要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の 平等使用の確保	市民が畜産への理解を深めて、親しみやすい施設づくり及び放牧預託等の利用と乾牧草の供給にあたり、畜産農家が平等に利用できるように努める。	—	11,401 千円 A	A
サービスの向上	公共牧場としての機能である放牧預託や乾牧草提供は、従来どおり実施し、副産物の堆肥の販売についても安定的に供給できるように努める。	—	403 千円 B	B
管理経費の向上	適正な収支計画、サービスの低下を招かない経費削減への取組	—	A	A
適正な管理運営	公共牧場としてのサービスの質を確保する一方、管理体制を常時雇用 4 名の体制とし、施設の安全管理運営に努める。 毎年おおむね 6ha の草地更新を行い、採草地の維持管理に努める。	—	4 名 0 ha B	B

(2) 管理運営に対する評価

項目		自己評価	設置者評価
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか	A	A
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか	A	A
施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等)がとられているか	B	B
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか	B	B
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか	B	B
	利用者の立場に立った対応をしているか	A	A

項目		自己評価	設置者評価
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか	A	A
	職員研修は計画どおりに実施されているか	A	A
	緊急時対策や防災対策は適切か	B	B
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か	A	A
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか	A	A
	適切な利用料金設定がなされているか	A	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

A

(4) 特記事項

--

※評価基準

(1) 要求水準に対する評価

S	達成率 130%以上
A	達成率 90%以上 130%未満
B	達成率 60%以上 90%未満
C	達成率 60%未満

(2) 管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多数ある

(3) 年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである
A A	評価項目全てがA以上である
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている
B	評価項目にB以上が半数以上含まれている
C	評価項目にCが含まれている

(参考様式5) 指定管理者年度評価シート

指定管理者年度評価シート（令和7年度）

1 施設の概要

施設名称	ゆりの里交流センター ゆりえもん
所在地	秋田県由利本荘市前郷字御伊勢下 39-2
設置年月日	2002年4月
施設の設置目的・概要	入浴 休憩 食事 宴会等
建物・設備の概要	大浴場 ジェットバス サウナ 大広間 個室 食堂

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	有限会社ゆりの里振興社	所管課	観光振興課
指定期間	令和4年4月1日から令和8年3月31日		
指定管理業務の内容	入浴施設・休憩施設・食堂の管理運営		
指定管理料	25,481,000 円		

3 評価

(1) 要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の 平等使用の確保	定められた金額で平等に利用していただけでした。			A
サービスの向上	(イベント等のサービス) ・スタンプサービスの2倍デーや3倍デーを定期的に行った。			A
管理経費の向上	10月より時短営業を行い水道光熱費の削減が出来た。			A
適正な管理運営	マニュアルに従って適正な管理が出来ました。			A

(2) 管理運営に対する評価

項目		自己評価	設置者評価
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか	A	A
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか	A	A
施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等)がとられているか	A	A
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか	A	A
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか	A	A

	利用者の立場に立った対応をしているか	A	A
--	--------------------	---	---

項目		自己評価	設置者評価
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか	B	B
	職員研修は計画どおりに実施されているか	A	A
	緊急時対策や防災対策は適切か	B	B
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か	A	A
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか	A	A
	適切な利用料金設定がなされているか	A	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

A

(4) 特記事項

--

※評価基準

(1) 要求水準に対する評価

S	達成率 130%以上
A	達成率 90%以上 130%未満
B	達成率 60%以上 90%未満
C	達成率 60%未満

(2) 管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多い

(3) 年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである
A A	評価項目全てがA以上である
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている
B	評価項目にB以上が半数以上含まれている
C	評価項目にCが含まれている

(参考様式5) 指定管理者年度評価シート

指定管理者年度評価シート（令和7年度）

1 施設の概要

施設名称	南由利原高原青少年旅行村
所在地	由利本荘市西沢字南由利原373番地
設置年月日	昭和48年
施設の設置目的・概要	青少年の健全な旅行の促進を図り、併せて過疎地域の振興に資するため
建物・設備の概要	テントサイト、管理棟、キャンプセンター、運動広場、野外ステージ、ふれあいロッジ

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	株式会社 サンアメニティ	所管課	観光振興課
指定期間	令和6年4月1日から令和11年3月31日		
指定管理業務の内容	宿泊施設運営管理、観光施設等総合案内、水道施設管理		
指定管理料	27,209,000 円		

3 評価

(1) 要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の 平等使用の確保	法令順守、予約受付の公平性・明性		A	A
サービスの向上	安全性・利用者の公平性、職員の対応の公平性等のサービスの均一性		A	A
管理経費の向上	管理経費の効率化		A	A
適正な管理運営	管理業務仕様書の遵守		A	A

(2) 管理運営に対する評価

項目		自己評価	設置者評価
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか	A	A
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか	A	A
施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等)がとられているか	A	B
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか	B	B
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか	A	A
	利用者の立場に立った対応をしているか	A	A

項目		自己評価	設置者評価
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか	A	A
	職員研修は計画どおりに実施されているか	A	A
	緊急時対策や防災対策は適切か	A	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か	B	B
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか	A	A
	適切な利用料金設定がなされているか	A	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

A

(4) 特記事項

--

※評価基準

(1) 要求水準に対する評価

S	達成率 130%以上
A	達成率 90%以上 130%未満
B	達成率 60%以上 90%未満
C	達成率 60%未満

(2) 管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多い

(3) 年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである
A A	評価項目全てがA以上である
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている
B	評価項目にB以上が半数以上含まれている
C	評価項目にCが含まれている

(参考様式5) 指定管理者年度評価シート

指定管理者年度評価シート（令和7年度）

1 施設の概要

施設名称	サイクリングターミナル
所在地	由利本荘市西沢字南由利原360番地
設置年月日	平成元年
施設の設置目的・概要	青少年の健全な旅行の促進を図り、併せて過疎地域の振興に資するため
建物・設備の概要	サイクリングターミナル和室、レンタサイクル、スノーモビル

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	株式会社 サンアメニティ	所管課	観光振興課
指定期間	令和6年4月1日から令和11年3月31日		
指定管理業務の内容	レンタサイクル、スノーモビルランド運営管理、観光施設等総合案内		
指定管理料	27,209,000 円		

3 評価

(1) 要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の 平等使用の確保	法令順守、予約受付の公平性・明性		A	A
サービスの向上	安全性・利用者の公平性、職員の対応の公平性等のサービスの均一性		A	A
管理経費の向上	管理経費の効率化		A	A
適正な管理運営	管理業務仕様書の遵守		A	A

(2) 管理運営に対する評価

項目		自己評価	設置者評価
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか	A	A
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか	A	A
施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等)がとられているか	B	B
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか	A	A
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか	A	B
	利用者の立場に立った対応をしているか	A	A

項目		自己評価	設置者評価
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか	A	A
	職員研修は計画どおりに実施されているか	A	A
	緊急時対策や防災対策は適切か	A	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か	A	A
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか	A	A
	適切な利用料金設定がなされているか	A	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

A

(4) 特記事項

--

※評価基準

(1) 要求水準に対する評価

S	達成率 130%以上
A	達成率 90%以上 130%未満
B	達成率 60%以上 90%未満
C	達成率 60%未満

(2) 管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多い

(3) 年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである
A A	評価項目全てがA以上である
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている
B	評価項目にB以上が半数以上含まれている
C	評価項目にCが含まれている

(参考様式 5) 指定管理者年度評価シート

指定管理者年度評価シート（令和 7 年度）

1 施設の概要

施設名称	南由利原森林総合施設
所在地	由利本荘市西沢字南由利原 332 番地
設置年月日	昭和 57 年
施設の設置目的・概要	青少年の健全な旅行の促進を図り、併せて過疎地域の振興に資するため
建物・設備の概要	ケビン、オートキャンプ場

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	株式会社 サンアメニティ	所管課	観光振興課
指定期間	令和 6 年 4 月 1 日から令和 11 年 3 月 31 日		
指定管理業務の内容	宿泊施設運営管理、観光施設等総合案内、水道施設管理		
指定管理料	27,209,000 円		

3 評価

(1) 要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の 平等使用の確保	法令順守、予約受付の公平性・明性		A	A
サービスの向上	安全性・利用者の公平性、職員の対応の公平性等のサービスの均一性		A	A
管理経費の向上	管理経費の効率化		A	A
適正な管理運営	管理業務仕様書の遵守		A	A

(2) 管理運営に対する評価

項目	自己評価	設置者評価
設置目的・役割	A	A
平等使用	A	A
施設効用の発揮	A	B
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか	B
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか	A
	利用者の立場に立った対応をしているか	A

項目		自己評価	設置者評価
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか	A	A
	職員研修は計画どおりに実施されているか	A	A
	緊急時対策や防災対策は適切か	A	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か	A	A
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか	A	A
	適切な利用料金設定がなされているか	A	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

A

(4) 特記事項

--

※評価基準

(1) 要求水準に対する評価

S	達成率 130%以上
A	達成率 90%以上 130%未満
B	達成率 60%以上 90%未満
C	達成率 60%未満

(2) 管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多い

(3) 年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである
A A	評価項目全てがA以上である
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている
B	評価項目にB以上が半数以上含まれている
C	評価項目にCが含まれている

(参考様式5) 指定管理者年度評価シート

指定管理者年度評価シート (令和7年度)

1 施設の概要

施設名称	由利本荘市鳥海山 木のおもちゃ館 (旧鮎川小学校)
所在地	由利本荘市町村字鳴瀬台 6 5 番地 1
設置年月日	平成 3 0 年 7 月 1 日
施設の設置目的・概要	木を通して子ども達の豊かな心を育み、多世代交流の場を提供し地域文化の振興に資する
建物・設備の概要	木育施設、店舗施設、地域交流・民俗展示施設、屋外施設

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	特定非営利活動法人 由利本荘木育推進協会	所管課	文化・スポーツ課
指定期間	令和 4 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 3 1 日 (4 年間)		
指定管理業務の内容	施設運営、施設維持管理、利用料金に関すること 等		
指定管理料	1 8, 5 9 2, 0 0 0 円		

3 評価

(1) 要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の 平等使用の確保	市民・利用者の平等な利用が確保されているか (利用者アンケート等の実施と苦情対応処理)	苦情件数を 年 10 件未満に	A	A
サービスの向上	施設利用者のニーズに沿った対応をしているか (定期的なおもちゃの更新等)	年 1 回	AA	A
管理経費の向上	維持管理費の縮減に努めているか (光熱水費等の縮減努力)	5 %削減	C	B
適正な管理運営	おもちゃ館内及び周辺敷地の管理が適切に実施 されているか	機械設備の定期点検 (3 ヶ月に 1 回) 草刈(年 3 回)	AA	A

(2) 管理運営に対する評価

項目	自己評価	設置者評価
設置目的・役割	A	A
平等使用	A	A
施設効用の発揮	AA	A
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか	A
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか	A
	利用者の立場に立った対応をしているか	A

項目		自己評価	設置者評価
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか	A	A
	職員研修は計画どおりに実施されているか	A	A
	緊急時対策や防災対策は適切か	A	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か	S	A
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか	A	A
	適切な利用料金設定がなされているか	C	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

A

(4) 特記事項

今年度も赤字の決算となった。光熱費の経費節減に努めたいところだがお客様へのサービスとの兼ね合いで限度があり、スタッフの健康状態への配慮も必要である。最低賃金の更なる値上げもあり、法令順守のためには限界がある。また、年度を重ねるごとに建物やおもちゃ等の備品、自動車などの老朽化が進み、消耗品費や業務委託費等は節減に努力しても種々の値上げがあり、金額を抑えることは難しい。SNS等の積極的な活用をしたり、お客様に楽しんでもらえる新たな企画を行ったりと、スタッフの活躍は目覚ましいものがあった。低賃金に近い時給や賞与なしの現状で、どこまで優秀なスタッフを維持できるか不安もある。やはり入館料の値上げについては深く検討すべきと考える。
--

※評価基準

(1) 要求水準に対する評価

S	達成率 130%以上
A	達成率 90%以上 130%未満
B	達成率 60%以上 90%未満
C	達成率 60%未満

(2) 管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多数ある

(3) 年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである
A A	評価項目全てがA以上である
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている
B	評価項目にB以上が半数以上含まれている
C	評価項目にCが含まれている

(参考様式5) 指定管理者年度評価シート

指定管理者年度評価シート（令和7年度）

1 施設の概要

施設名称	由利本荘市由利 B&G 海洋センター
所在地	由利本荘市前郷字御伊勢下 39 番地 2
設置年月日	1993 年 7 月
施設の設置目的・概要	地域住民の健康づくりに寄与する
建物・設備の概要	25m プール、幼児用プール、体育館、会議室、トレーニング室

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	株式会社サンアメニティ	所管課	スポーツ振興課
指定期間	令和4年4月1日から令和8年3月31日		
指定管理業務の内容	体育館、プールの運営管理		
指定管理料	26,461,320 円		

3 評価

(1) 要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の 平等使用の確保	法令順守、予約受付の公平性・明性		A	A
サービスの向上	安全性・利用者の公平性、職員の対応の公平性等のサービスの均一性		A	A
管理経費の向上	管理経費の効率化		A	A
適正な管理運営	管理業務仕様書の遵守		A	A

(2) 管理運営に対する評価

項目		自己評価	設置者評価
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか	A	A
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか	A	A
施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等) がとられているか	A	A
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか	A	A
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか	A	A
	利用者の立場に立った対応をしているか	A	A

項目		自己評価	設置者評価
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか	A	A
	職員研修は計画どおりに実施されているか	A	A
	緊急時対策や防災対策は適切か	A	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か	A	A
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか	A	A
	適切な利用料金設定がなされているか	A	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

AA

(4) 特記事項

施設の老朽化への対策、光熱水費高騰への対策、海洋センター独自の資格所有者の育成の必要性。 人件費高騰による委託費（特にプール上屋設置撤去）増加への対策。

※評価基準

(1) 要求水準に対する評価

S	達成率 130%以上
A	達成率 90%以上 130%未満
B	達成率 60%以上 90%未満
C	達成率 60%未満

(2) 管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多数ある

(3) 年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである
A A	評価項目全てがA以上である
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている
B	評価項目にB以上が半数以上含まれている
C	評価項目にCが含まれている